低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	手持ち資器材を流用することで現場経費を削減。
②	労務費の低減	
③	機械経費の低減	
④	新材料・新技術	
⑤	作業効率の向上	同種工事で(H17.4～H17.12　新潟港海岸護岸養浜工事)の一次下請けとして携わった経緯もあり、また他発注機関の受注実績もあり施工管理及び精通した人員を効率的に配置することが出来る。
⑥	下請業者の協力	
⑦	経費の低減	施工場所の近くに聖籠支店、新潟営業所があり工事担当職員の連絡、事務処理等において的確に遂行できる安全管理体制の強化が図れる。
⑧	現場管理費低減	
⑨	安全資機材低減	
⑩	本支店経費の低減	企業努力として間接経費にあたる部分を削減。
⑪	利益の低減	
⑫	受注実績の取得	工事実績を当社技術員に経験を積ませる。
⑬	売上の確保	
⑭	その他	

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表－1

積 算 内 訳 書 の 比 較 表

記 入 要 領	1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工 事 名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)

工事区分・工種・種別	単位	入 札 時					工 事 完 成 時					備 考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/官積(%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/官積(%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
養浜	式	1.0		1.0			1.0		1.0			
土工	式	1.0	21,653,483	1.0	16,667,000	77.0%	1.0	21,437,000	1.0	33,287,183	64.4%	
掘削工	m3	7,000	20,911,483	7,000	15,995,000	76.5%	10,900	20,347,000	10,900	32,131,783	63.3%	明細N0.1
盛土工	m3	7,000	742,000	7,000	672,000	90.6%	10,900	1,090,000	10,900	1,155,400	94.3%	明細N0.2
付工	式	1.0	23,144	1.0	23,864	103.1%	1.0	168,000	1.0	23,144	725.9%	
防護柵撤去・設置	m	8.0	23,144	8.0	23,864	103.1%	8.0	168,000	8.0	23,144	725.9%	明細N0.3
直接工事費機械器具等損料							1.0	60,000				明細N0.4
直接工事費・ 直接経費	式						1.0	52,000				明細N0.5
仮設工	式						1.0	149,000	1.0	243,204	61.3%	
敷鉄板設置・撤去	式						1.0	149,000	1.0	243,204	61.3%	明細N0.6
直接工事費 計	式	1.0	21,676,627	1.0	16,690,864	77.0%	1.0	21,866,000	1.0	33,553,531	65.2%	
運搬費	式						1.0	470,000	1.0	231,518	203.0%	
仮設材運搬	式						1.0	470,000	1.0	231,518	203.0%	明細N0.7
タイヤ泥落機設置・撤去	式	1.0	1,123,980	1.0	750,000	66.7%	1.0	757,000	1.0	947,560	79.9%	明細N0.8
交通誘導員	式	1.0	180,900	1.0	165,000	91.2%	1.0	512,000	1.0	233,662	219.1%	明細N0.9
共通仮設費	式	1.0	2,674,511	1.0	1,900,000	71.0%	1.0	3,542,000	1.0	3,753,718	94.4%	明細N0.10

比較表－1

積 算 内 訳 書 の 比 較 表

記 入 要 領	1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請（完成時実績）、官積算（最終）欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工 事 名	新潟港海岸（西海岸地区）護岸養浜工事（その2）

工事区分・工種・種別	単位	入 札 時					工 事 完 成 時					備 考
		官積算（予定価格）※		元請（当初予定）		元請/官積(%)	元請（完成時実績）		官積算（最終）※		元請/官積(%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
イメージアップ費	式	1.0	266,767	1.0	226,000	84.7%	1.0	377,000	1.0	341,560	110.4%	
共通仮設費 計	式	1.0	4,246,158	1.0	3,041,000	71.6%	1.0	5,658,000	1.0	5,508,018	102.7%	
純工事費	式	1.0	25,922,785	1.0	19,731,864	76.1%	1.0	27,524,000	1.0	39,061,549	70.5%	
現場管理費	式	1.0	6,037,416	1.0	3,682,000	61.0%	1.0	12,077,000	1.0	8,843,534	136.6%	明細N0.11
工事原価	式	1.0	31,960,201	1.0	23,413,864	73.3%	1.0	39,601,000	1.0	47,905,083	82.7%	
一般管理費等	式	1.0	3,943,888	1.0	1,486,136	37.7%	1.0	-2,501,000	1.0	5,689,536	-44.0%	
工事価格	式	1.0	35,904,089	1.0	24,900,000	69.4%	1.0	37,100,000	1.0	53,594,619	69.2%	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表　　明細 №1

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
バックホウ掘削積込	m3				7,000	177	1,239,000							(東港・南浜)
バックホウ掘削積込(東港)	m3	4,000	181	724,000				7,900	170	1,343,000	7,900	181	1,429,900	
バックホウ掘削積込(南浜)	m3							3,000	340	1,020,000				
バックホウ掘削①(南浜)	m3	1,253	291	364,623							1,253	291	364,623	
バックホウ掘削②(南浜)	m3	2,060	181	372,860							2,060	181	372,860	
バックホウ掘削積込(南浜)	m3	3,000	181	543,000							3,000	181	543,000	
ダンプトラック運搬(東港)	m3	4,000	2,701	10,804,000	4,000	2,375	9,500,000	1,827	2,014	3,679,000	4,000	2,701	10,804,000	桐澤建設
ダンプトラック運搬(南浜)	m3	3,000	2,701	8,103,000	3,000	1,752	5,256,000				3,000	2,701	8,103,000	復建技販
ダンプトラック運搬(東港)	m3							939	1,685	1,583,000				復建技販
ダンプトラック運搬(東港)	m3							2,884	1,476	4,257,000				古田興業
ダンプトラック運搬(東港)	m3							541	1,515	820,000				新潟サンコウ
ダンプトラック運搬(東港)	m3							2,081	1,527	3,178,000				武建商事
ダンプトラック運搬(南浜)	m3							3,000	1,489	4,467,000				国原建設
ダンプトラック運搬(東港)	m3										3,900	2,696	10,514,400	
合計				20,911,483			15,995,000			20,347,000			32,131,783	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表　　明細 №2

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
ブルドーザ敷均15t	m3	7,000	106	742,000	7,000	96	672,000	10,900	100	1,090,000	7,000	106	742,000	
											3,900	106	413,400	
合計				742,000			672,000			1,090,000			1,155,400	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表　　明細 №3

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
仮囲い設置・撤去	m	8	－	23,144	8.0	2,983	23,864	8.0	2,983	23,864	8	－	23,144	
飛砂防止	式							1.0		144,136				
合計				23,144			23,864			168,000			23,144	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表　　明細 №4　1.0式当り

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
機械機具等損料	式							1.0		60,000				
合計										60,000				

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表　　明細 №5　1.0式当り

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
直接経費														
光熱電力使用料	式							1.0		52,000				
合計										52,000				

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表　　明細 №6 1.0式当り

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
敷鉄板賃料	式							1.0		66,679	1.0	144,708	144,708	
敷鉄板補修	式							1.0		82,871				
敷鉄板設置・撤去(官積算)	m2										576.0	171	98,496	
合計										149,550			243,204	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表　　明細 №7　1.0式当り

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
仮設材運搬費	式							1.0		469,956	1.0	231,518	231,518	
合計										469,956			231,518	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表　　明細 №8　1.0式当り

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
スパッツ	日	43	7,860	337,980	30.0	10,000	300,000	1.0	467,000	467,000	46	7,860	361,560	
スパッツ設置・撤去・整備	式	1	786,000	786,000	1.0	450,000	450,000	1.0	290,000	290,000	1	586,000	586,000	
合計				1,123,980			750,000			757,000			947,560	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表　　明細 №9　1.0式当り

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
交通誘導員	人	24	7,500	180,000	22.0	7,500	165,000	64.0	8,000	512,000	31	7,500	232,500	
合計				180,000			165,000			512,000			232,500	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表　　明細 №10　1.0式当り

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
共通仮設経費														
運搬費														
仮設材運搬	式							1.0		15,000				
建設機械運搬	式							1.0		470,000				
準備費														
測量費	式							1.0		772,000				
その他	式							1.0		124,000				
事業損失防止施設費														
振動・騒音器具	式							1.0		98,000				
安全費														
看板バリケード等	式							1.0		549,000				
安全用品費	式							1.0		503,000				
技術管理費														
品質証明費	式							1.0		358,000				
営繕費														
現場事務所等	式							1.0		452,000				
借地料	式							1.0		190,000				

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表　　明細 №10　1.0式当り

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
労務輸送費	式							1.0		11,000				
合計				2,674,511			1,900,000			3,542,000			3,753,718	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表　　明細 №11　1.0式当り

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
現場管理費														
労務管理費	式							1.0		97,000				
安全訓練等														
研修訓練等	式							1.0		14,000				
租税公課	式							1.0		49,000				
社員等従業員給料	式							1.0		3,333,000				
保険料	式							1.0		234,000				
法定福利費	式							1.0		1,762,000				
福利厚生費	式							1.0		1,000				
通信交通費	式							1.0		490,000				
その他	式							1.0		269,000				
外注一般管理費														
外注一般管理費	式							1.0		5,828,000				
合計				6,037,416			3,682,000			12,077,000			8,843,534	

比較表－3

手持ち資材の比較表（主要資材）

記入要領	1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名	新潟港海岸（西海岸地区）護岸養浜工事（その2）												
品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時（当初の予定）				工事完成時（実績）				官単価※（最終）	備考
				手持ち数量	単価	本工事での使用予定量	不足数量の手当方法	手持ち数量	単価	本工事での使用量	不足数量の手当方法		
敷鉄板	1.5×6.0	枚	仮設工	150	70	100		0	0	0			
単管パイプ	0.3m～6.0m	本	仮設工	10,000	0.2～1.2	303		0	0	0			

比較表－4

資材購入先一覧（主要資材）の比較表

記入要領	1)「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	新潟港海岸（西海岸地区）護岸養浜工事（その2）

工種種別	品名規格	単位	入札時（当初の予定）					工事完成時（実績）					※ 官単価 （最終）	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地	入札者との関係		
該当なし														

比較表－5

手持ち機械の比較表（主要機械）

記入要領	1) 本様式には、主に当該工事に使用する予定の手持ち機械の状況を記入して下さい。 2) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 3) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要機械相当品(各機械経費が工事費の約0.3%以上の機器)のみでよい。 4) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名	新潟港海岸（西海岸地区）護岸養浜工事（その2）										
機械名称	規格・型式・能力・年式	単位	入札時（当初の予定）				工事完成時（実績）			官単価※（最終）	備考
			数量	単価	メーカ名	現在の利用状況	数量	単価	メーカ名		
バックホウ	0.45m3	台	1.0	4,000/h	キャタピラー	圃場整備工事					
ユニック車	4t車	台	2.0	2,310/h	三菱		2.0	2,310/h	三菱		雑材運搬

比較表－6

労務者の確保計画の比較表

記入要領	1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)								
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
土工	一般世話役	17,000	0.5	㈱菖和	17,000	0	㈱菖和		
		(17,000)	(0)	同族会社	(17,000)	(0)	同族会社		
土工	普通作業員	12,700	16	㈱菖和	12,700	19	㈱菖和		
		(12,700)	(0)	同族会社	(12,700)	(0)	同族会社		
土工	普通作業員				12,700	4	桐澤建設㈱		
					(12,700)	(0)	協力会社		
土工	普通作業員				12,700	15	国原建設㈱		
					(12,700)	(0)	協力会社		
土工	特殊運転手	14,700	33	桐澤建設㈱	14,700	55	桐澤建設㈱		
		(14,700)	(0)	協力会社	(14,700)	(0)	協力会社		
土工	特殊運転手				14,700	30	国原建設㈱		
					(14,700)	(0)	協力会社		
土工	一般運転手	13,300	379	桐澤・復建	13,300	464	桐澤・復建・武建 古田・国原・サンコウ		
		(13,300)	(0)	協力会社	(13,300)	(0)	協力会社		

比較表－6

労務者の確保計画の比較表

記入要領	1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)

工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
交通誘導	誘導員	11,000 (11,000)	22 (0)	アーバン 協力会社	11,000 (11,000)	64 (0)	アーバン 協力会社		

比較表－7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したものなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。
工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)

工種	種別	入札時（当初の予定）						工事完成時（実績）						備考
		配置予定人数					計	配置人数					計	
		世話役	普通作業員(特殊含)	一般運転手	誘導員	オペ		世話役	普通作業員(特殊含)	一般運転手	誘導員	オペ		
土工事	掘削・盛土	0	14	379	22	33	448	0	36	464	64	85	649	
付工	仮囲い設置・撤去	0.5	2	0	0	0	2.5	0	2	0	0	0	2.0	

比較表－8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに要した価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事(その2)					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊						
アスファルト・コンクリート塊						
建設発生木材						
建設発生土						
建設発生プラスチック類			小柳産業	1m3当り 10,350		12.0m3

工事費についての調査票

Ⅲ 工事費内訳　　注）消費税抜きで記入してください　　金額単位：千円

費　目	元請+元請外注	元　請	元請外注合計	1 桐澤建設 土工、土砂運搬	2 古田興業 土砂運搬	3 新潟サンコウ 土砂運搬	4 武健商事 土砂運搬	5 復建技販 土砂運搬	6 国原建設 土工、土砂運搬	7 菖和 付工、仮設工他	8 北斗測量調査 測量	9 トップ・ライズ 測量	10 アーバン・セキュリティ 交通誘導
① 直接工事費	21,866	201	21,665	6,112	4,257	820	3,178	1,583	5,487	168	60	0	0
(1) 材料費	5,050	0	5,050	1,240	1,400	287	1,138	340	645	0	0	0	0
(2) 労務費	8,491	0	8,491	2,210	1,570	247	1,020	391	2,885	168	0	0	0
(3) 機械機具等損料	8,273	149	8,124	2,662	1,287	286	1,020	852	1,957	0	60	0	0
(4) 貸与機械等現場修理・管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(5) 直接経費	52	52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A 特許使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 光熱電力使用料	52	52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(6) 特殊経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 間接工事費	17,735	7,736	9,999	2,418	1,643	230	1,162	587	1,803	72	740	640	704
(1) 共通仮設費	5,658	3,603	2,055	670	0	0	0	0	90	11	324	448	512
イ 運搬費	955	485	470	380	0	0	0	0	90	0	0	0	0
A 器機材	485	485	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1 仮設材①	15	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 仮設材②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 仮設材③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 敷鉄板類①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 敷鉄板類②	470	470	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 敷鉄板類③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 建設機械20t未満	40	0	40	0	0	0	0	0	40	0	0	0	0
① 自走・貨物自動車等による運搬	40	0	40	0	0	0	0	0	40	0	0	0	0
② 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C 建設機械20t以上	430	0	430	380	0	0	0	0	50	0	0	0	0
① 貨物自動車等 による運搬	430	0	430	380	0	0	0	0	50	0	0	0	0
② 自走 による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ 準備費	896	124	772	0	0	0	0	0	0	0	324	448	0
A 準備・測量等	772	0	772	0	0	0	0	0	0	0	324	448	0
B その他	124	124	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	855	565	290	290	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニ 安全費	1,564	1,052	512	0	0	0	0	0	0	0	0	0	512
安全留意度「建設工事公衆災害防止対策要綱」について選択		2 通常の安全対策											
A 安全管理費	1,052	1,052	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
① 工事区域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用（稼働日の保安要員等の費用を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 不稼働日の保安要員等の費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード等の安全施設類の設置、撤去、補修に要した費用及び使用期間中の損料	549	549	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 夜間作業を行う場合における照明に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 河川、海岸工事における救命艇に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 長大トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨ 安全用品等の費用	503	503	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩ 安全委員会等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪ 国土交通省（港湾・航空）発注工事における再圧装置設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 交通誘導員等	512	0	512	0	0	0	0	0	0	0	0	0	512
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ホ 役務費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘ 技術管理費	358	358	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A 品質管理費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 特別な品質管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D 品質証明(社内検査)に要した費用	358	358	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E 各種調査等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F 各種台帳等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ト 営繕費	653	642	11	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0
A 建物費	452	452	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 借上費	190	190	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C 宿泊費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D 労働者送迎費	11	0	11	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チ イメージアップ費	377	377	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A 仮設備関係	194	194	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 営繕関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C 安全関係	162	162	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D 地域とのコミュニケーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E その他	21	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リ 回航・えい航費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A 回航費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B えい航費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヌ その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	12,077	4,133	7,944	1,748	1,643	230	1,162	587	1,713	61	416	192	192
イ 労務管理費	97	0	97	16	0	8	0	0	0	0	0	14	59
ロ 安全訓練等費用	14	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A 安全・衛生に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 研修訓練等に要した費用	14	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ 租税公課	49	15	34	12	2	3	2	5	10	0	0	0	0
ニ 社員等従業員給料手当	3,333	2,854	479	0	0	0	200	131	73	0	57	18	0
ホ 退職金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘ 保険料	234	0	234	93	69	13	16	10	31	0	2	0	0
① 火災保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 工事保険	3	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
③ 自動車保険	200	0	200	74	69	13	16	3	23	0	2	0	0
④ 組立保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 法定外の労災保険	7	0	7	0	0	0	0	4	3	0	0	0	0
⑥ その他損害保険	24	0	24	19	0	0	0	0	5	0	0	0	0
ト 法定福利費	1,762	490	1,272	213	340	36	279	45	112	25	57	97	68
A 労災保険料	182	100	82	0	0	3	22	2	0	0	0	51	4
B 雇用保険料	97	28	69	13	21	2	9	3	6	2	4	4	5
C 健康保険料	523	104	419	75	119	12	95	16	40	8	19	14	21
D 厚生年金保険料	877	175	702	125	200	19	153	24	66	15	34	28	38
E 建退共制度掛金	83	83											
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チ 福利厚生費	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リ 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヌ 通信交通費	490	490	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ル 交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヲ 寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ワ その他	269	269	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カ 外注一般管理費等	5,828		5,828	1,414	1,232	170	665	396	1,487	36	300	63	65
(4) 技術者間接費（電気工事、光ケーブル工事の場合）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		31,664	外注一般の計算値=>	1,414	1,232	170	665	396	1,487	36	300	63	65
④ 一般管理費等　自動計算値 = −2501	−2,501	−2,501											
⑤ 鋼橋等工場製作費（電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 工事価格	37,100	37,100	31,664	8,530	5,900	1,050	4,340	2,170	7,290	240	800	640	704
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	1,855	1,855	工事価格の計算値=>	8,530	5,900	1,050	4,340	2,170	7,290	240	800	640	704
⑨ 工事請負金額	38,955	38,955											
⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	200	200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪ 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑫ 二次下請負者の数	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑬ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭ 二次下請負者への発注工事価格の合計	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑮延実人員数と作業日数													
(1) 労働者延人員	615	0	615	150	117	22	85	35	156	19	18	13	0
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	615	0	615	150	117	22	85	35	156	19	18	13	0
(3) 交通誘導員A延人員	64	0	64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64
(4) 交通誘導員B延人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(5) 技能関係等従事者延人員	13	0	13	0	0	0	0	0	0	0	6	7	0
(6) 技術事務関係社員等従業員延人員	144	144	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(7) 作業日数			137	21	13	11	15	13	15	16	7	7	19
⑯ 現場管理費_その他のうち、事務用品費に要した費用	86	86	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑰ 現場管理費_その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑱ 安全費_その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0